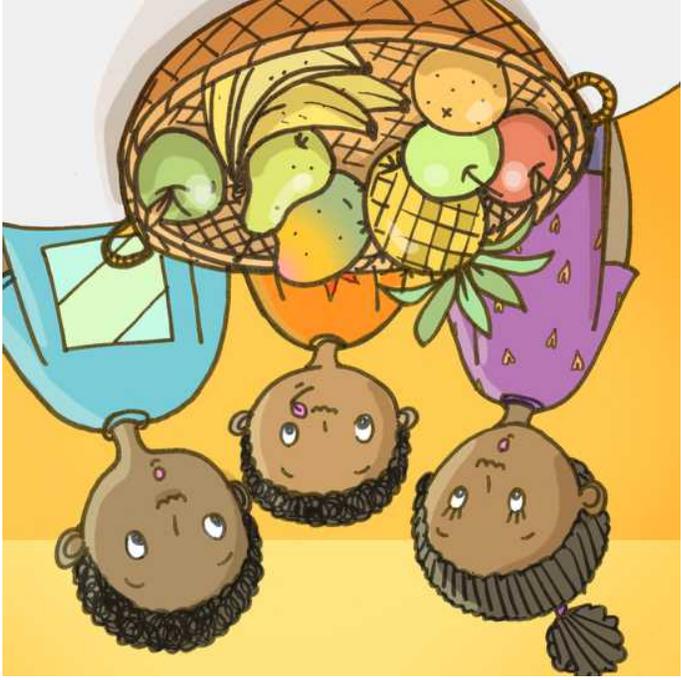


お仕暮き



✎ Adelheid Marie Bwire  
👤 Melany Pietersen  
📄 Noriko Shibata  
🗨️ 日本語 ja  
2



**Global Storybooks**

[globalstorybooks.net](http://globalstorybooks.net)

お仕暮き

✎ Adelheid Marie Bwire  
👤 Melany Pietersen  
📄 Noriko Shibata



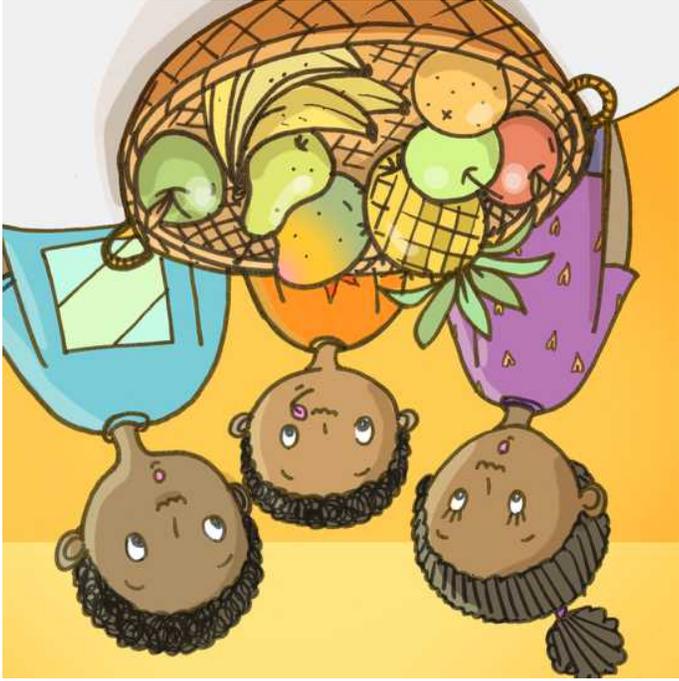
This work is licensed under a Creative Commons  
[Attribution 3.0 International License](https://creativecommons.org/licenses/by/3.0).  
<https://creativecommons.org/licenses/by/3.0>

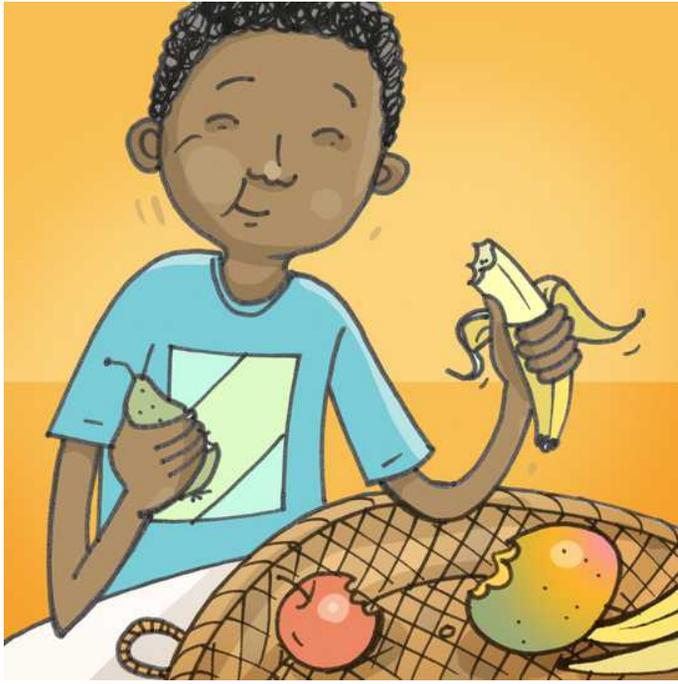




ある日、お母さんは、果物をたくさん手に入れました。

「私たち、いつ果物を食べられるの?」と尋ねると、お母さんは「今夜にでも食べましょう」と言いました。





お兄ちゃんのラヒームは、食いしんぼう。全ての果物を味見して、たくさん食べてしまいます。

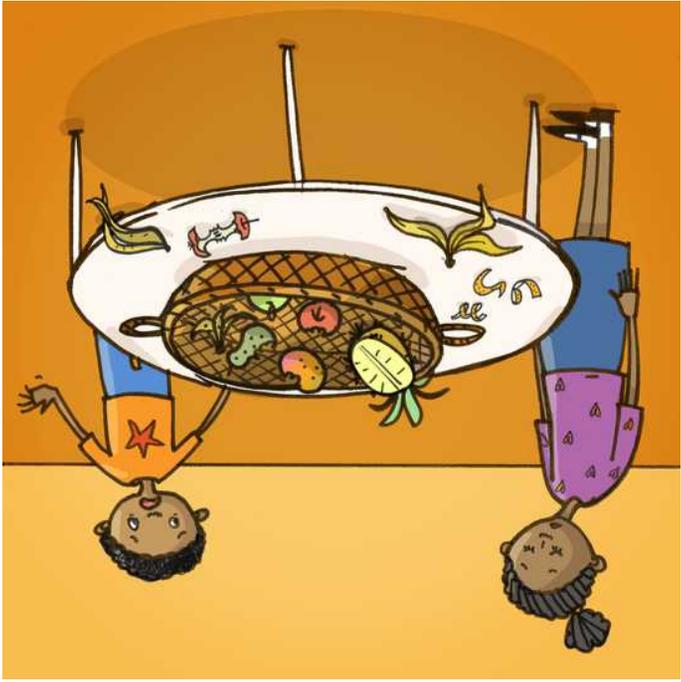


その後、ラヒームはみんなに謝りました。「僕はもう二度と欲張ったりしないよ」と約束し、みんなもラヒームを信じることにしました。

お母さんは、こうなることかわかっています。果物は、ラチームにお置きをしているのです!



「ほら見て、ラチームです!」弟が叫んでいます。「ラチームはお行儀が悪くて、わかままなのよ」と私は言いました。



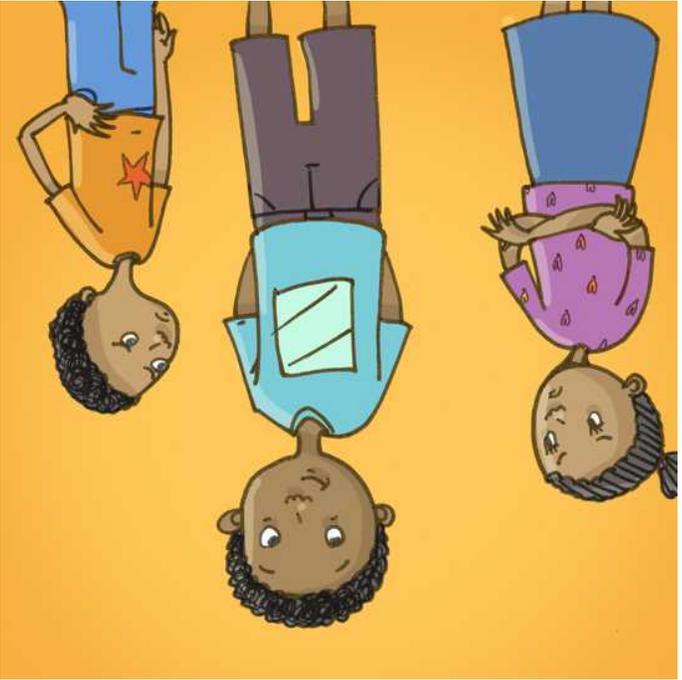


お母さんは、ラヒームのことを怒っています。



「おなかがとても痛いよ」と小さな声でささやきました。

私たちもラレームに腹を立て  
 います。でも、ラレームは自分  
 のしたことを悪いと思っていま  
 せん。



ラレームは、気持ちが悪くなり  
 始めます。





「ラヒームにお仕置きをしないの？」弟は、お母さんに尋ねました。



「ラヒーム、もうすぐ自分のしたことを後悔するわよ」とお母さんは、言い聞かせました。